

職業婦人の歴史社会学



准教授 濱 貴子

研究分野

教育社会学、歴史社会学

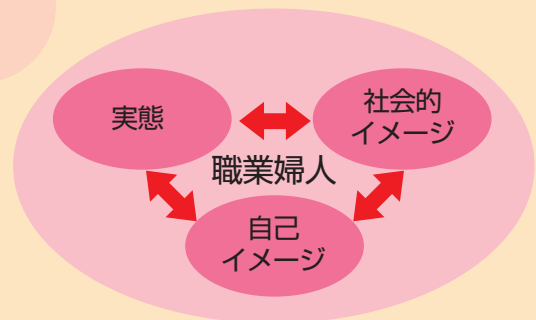
研究内容

現代日本社会における女性の職業志向ややりがいを再考するため、主に第二次世界大戦前に刊行された婦人雑誌を資料として、当時の日本社会における「職業婦人」イメージの形成と変容を歴史社会的に研究しています。

私の研究のポイント

これまでの研究では、戦前期に刊行された婦人雑誌をはじめとする各種メディアにおける「職業婦人」イメージの形成と変容を検討することによって、第一次大戦後の日本社会における「職業婦人」増加のメカニズムを明らかにしてきました。今後は、現代社会における教育と職業の関係にも目を向け、日本社会のワーク・ライフ・バランスを考えるうえでの新たな視点を社会化と選抜（競争）の側面から提供していきたいと考えています。

REPORT リポート



- ・実態：各種統計調査（職業婦人調査、国勢調査、文部省年報等）
- ・社会的イメージ：雑誌、新聞
- ・自己イメージ：自伝